

アジア通貨建て債券は今が好機 ADBのアジア債券投資会議で

【東京、11月2日】—アジア開発銀行（ADB）は本日、「アジア債券投資コンファレンス 2007—アジアの投資家への機会」を開催、出席した政府高官や投資関係者は、アジアの途上国の現地通貨建て債券市場は、1997—98年の通貨危機から長い道のりを経て、域内の投資家にとって今こそ投資の好機であるとの見解を述べた。

この会議は、日本国内の機関投資家にアジアの現地通貨建て債券についての理解を深めてもらうことを目的に、ADBが日本国財務省およびタイ財務省の協力を得て共催したものの。会議では、域内各国の政府は、現地通貨建て債券市場の発展を促す市場の制度やインフラの向上に著しい進展を遂げてきた、民間セクターが積極的に関与することで域内の債券市場は更に伸びるとの意見が述べられた。

財務省の篠原尚之財務官は、歓迎の挨拶の中で「債券市場の発展に向けて民間部門に期待される役割としては、大きく二つ挙げられると考えます。一つは、通常のビジネスを通じた市場の発展への貢献、もう一つは、ビジネスを通じて得られた各国債券市場に係る改善点の、ABMIの取組へのフィードバックです」と発言した。

ABMI（アジア債券市場育成イニシアティブ）とは、ASEAN+3（日中韓）の各国が2003年に立ち上げたもので、インフラや各種規制、およびベストプラクティス

お問い合わせ先

駐日代表事務所

広報担当：望月 章子

T: +81 3 3504-3441/3160

E-mail: amochizuki@adb.org

ADBのニュースリリース（和文）は、下記URL

Lにてご覧いただけます。

<http://www.adb.org/JRO/doc-news.asp>

を作ることで、現地通貨建て債券市場の育成と、アジアにおける巨額の貯蓄の活用を促すための取り組みが、作業部会を通じて進められている。今般の会議は、A B M I に対する A D B のサポートの一環として企画された。

タイより来日したチャロンポップ・スサンガーン蔵相は、基調講演を行い、「最終的な目標は、民間セクターへのファンドをリサイクルすることだ。この十年でとても大きな進展がみられた」とした上で、各国政府は自国の通貨建て債券市場発展のために、巨額の貯蓄と、増えつつある外貨準備をリサイクルすべきであると発言した。

その他のパネリストも、現地通貨建て債券市場が発展すれば、アジアにおいて増えつつあるインフラ融資の需要を満たすことにつながるほか、1997-98 年の通貨危機を引き起こす主因であった通貨と満期のミスマッチを回避することにもなると指摘。

2005 年末時点で日本の長期クロスボーダー債券投資残高に占めるアジアへの投資の割合は 0.7% にすぎない（世界全体では 2.6%）。A D B 地域経済統合室（O R E I）の Jong-Wha Lee 室長は、「アジア地域における投資機会が増加していることにより、アジアへの投資は安定的に増えていくだろう。東アジアの現地通貨建て債券への投資は、良きビジネスである」と述べた。

最近のグローバル債券市場の変動にもかかわらず、アジア債券は本年 9 月末の iBoxx 社の ABF 汎アジア債券指数では、米ドルベースで年初比 5.4%、昨年比 13.6% 上昇した。

投資家は、マクロ経済のファンダメンタルの向上、経済および市場の安定化を助長する政策等を背景に、アジア債券が継続的な売買益をもたらしているとした。

お問い合わせ先

駐日代表事務所

広報担当：望月 章子

T: +81 3 3504-3441/3160

E-mail: amochizuki@adb.org

A D B のニュースリリース（和文）は、下記 URL にてもご覧いただけます。

<http://www.adb.org/JRO/doc-news.asp>

ファンドマネージャーや投資銀行家は、最近の相場変動にもかかわらずアジア債券は含み益が生じていると述べ、信用格付会社は、アジアにおけるソブリン債の格付は上昇していると発言した。

「アジア債券市場の規模は、以前は新興市場全体のほんの一部であったが、いまやラテンアメリカ債券市場に匹敵するものになってきている」とピムコジャパンのアジアパシフィック・マネージングディレクターのダグラス・ホッジ氏は述べた。

本会議には、ASEAN+3の金融当局、ステート・ストリート、フィッチ、ムーディーズ、S & P、ドイツ銀行、プルデンシャル・アセットマネジメント、日興シティグループ、みずほグループ、モルガンスタンレー、大和証券 SMBC、野村グループ、及びワールドマンサックスが参加した。

お問い合わせ先

駐日代表事務所

広報担当：望月 章子

T: +81 3 3504-3441/3160

E-mail: amochizuki@adb.org

ADB のニュースリリース（和文）は、下記URLにてご覧いただけます。

<http://www.adb.org/JRO/doc-news.asp>